

平成31年度「県民参加による水と緑の森づくり事業」

～水と緑に恵まれた県土の形成と心豊かな県民生活の実現～

当初計画額

4億2,533万円

新たな富山県森づくりプラン（H29～2026年度）

水と緑の森づくり税の延長と税の一部引き上げ（H28.6 県議会可決）

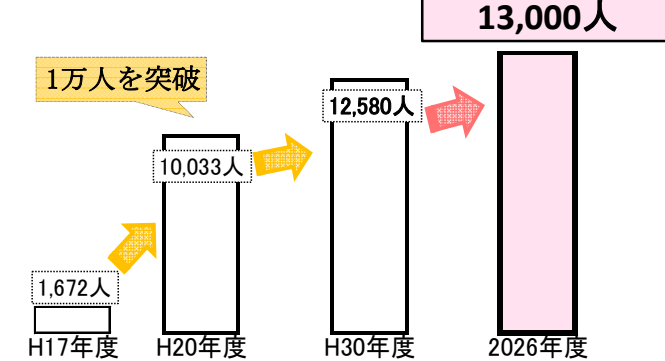
- ・「水と緑の森づくり税」をH33年度まで5年間延長
- ・資本金等の額が10億円超の企業の税額を増額

新たな目標を設定

多様な森づくりの推進

区分	実績 H19-28	実績		計画		目標 H29-2026年度
		H29	H30	H31	2020-2026	
里山林整備	2,628	216	272	224	1,288	2,000
混交林整備	1,290	53	65	61	321	500
「立山 森の輝き」 植栽	42	20	20	20	400	460

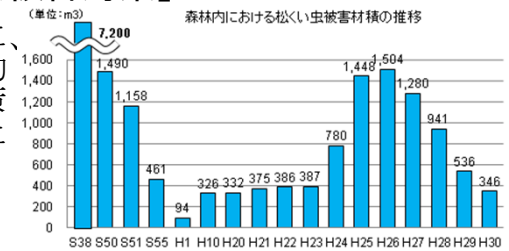
県民参加による森づくり の年間参加延べ人数



新たな取組み

【海岸林での重点的な松くい虫被害対策】

・海岸林及びその周辺区域を対象に、平成29～30年度の2ヶ年で一体的かつ重点的な松くい虫の被害対策を実施、被害量は被害が急増した平成24年度以前の水準まで減少



【森づくりサポーターの活動支援】

・過疎化、高齢化により困難となった里山林の維持管理を「森づくりサポーター」と地域住民が協働で実施

区分	H29	H30	計
活動実施地区数	2地区	6地区	8地区
活動参加人数	33人	76人	109人



多様な森づくりの推進

里山再生整備事業 (224ha)

【1億8,360万円】

- ・県民協働による里山林の整備を推進
- ・里山林の継続的な管理・利用を推進するため、里山地区のリーダーを養成
- ・松くい虫等の森林病虫害などによる枯損木を除去



みどりの森再生事業 (61ha)

【8,882万円】

- ・奥山の過密人工林や竹林が侵入した人工林を整備し、混交林に誘導
- ・森づくり事業で使用する県産広葉樹苗を県民協働で育成



実のなる木の育成事業 (10ha)

【300万円】

- ・カシノナガキクイムシの被害跡地に植栽した実のなる木の育成(下刈り)

優良無花粉スギ「立山 森の輝き」普及推進事業 (20ha) 【7,486万円】

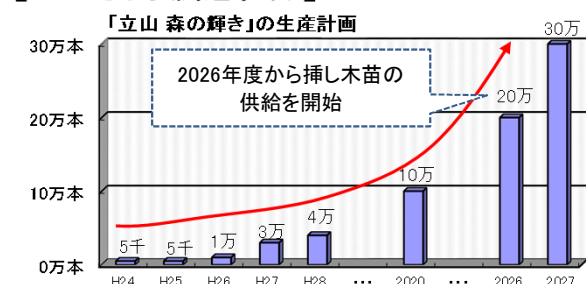
- ・スギ人工林伐採跡地への植栽、初期保育を支援
- 新・首都圏での優良無花粉スギ「立山 森の輝き」のPR



優良無花粉スギ「立山 森の輝き」採穂林整備費

【933万円(関連事業)】

- 新・低コストな挿し木苗生産に向けた砺波採穂園の採穂林整備(採穂林造成0.85ha(全体計画3.22ha H31～2022年度))



とやまの森を支える人づくりなどの推進

とやまの森づくりサポートセンター活動推進事業 【3,753万円】

- ・森林ボランティア活動を専門的・総合的に支援
- ・森づくり活動機器(ヘルメット、ノコギリ、チップパー機等)の貸出や保険料を支援
- ・森林ボランティアの施業技術の習得・向上等のため森づくり塾を開催(30回)



とやまの森づくり普及啓発推進事業

【580万円】

- ・森づくりへの理解を深めるため「森の寺子屋」を開催(125回)
- ・フォレストリーダー(218名)の指導力向上のための研修を実施



県民による森づくり提案事業

【500万円】

- ・県民が自ら企画し、実践する森づくり活動を支援

県産材利用促進事業

【2,035万円】

- 拡・公共施設等の木造化や木製品の導入等を支援(県産材を活用したフェンスを追加)
- ・木育を推進するための県産材遊具の設置や導入を支援



とやまの森づくり総合情報システム事業

【450万円】

- ・「とやまの森づくりHP」を活用し、森づくりに関する情報を県民に提供

県民全体で支える森づくりの推進と、森づくりの評価・改善

水と緑の森づくり推進事業

【188万円】

- ・水と緑の森づくり会議、森林審議会森づくり部会を開催



とやま森の祭典の開催

【500万円(一部森づくり税)】

- 拡・全国植樹祭の成果を継承する新たな緑化イベントの開催